

探訪 チャレンジ企業 41

無限の可能性を秘めたネット企業 ASONG株式会社：穴水町

一 eコマース — ビジネス環境の変化 —

「いつの日かインターネットなしではビジネスが成立しなくなるでしょう。……あなたも準備ができていますか」少し前のあるテレビコマーシャルの一節だが、今まさにその時代が到来した。eコマース（電子商取引）の市場規模は「二〇〇三年時点で既に四兆四千億円に達し、〇四年度では確実に六兆円を超えた」と言われている。

身近なところからも確かにインターネットを利用したら



社長の神前康夫氏

「売上が二〜三割増えた」あるいは「大口の注文が入った」などという話がちらほらとだが聞かえてくる。既にネット取引を活用している人にとっては格別目新しいことではないかもしれないが、まだ始めていない人にとっては大きな魅力であるにちがいない。「バスに乗り遅れるのはいやだがどうしたらそのバスに乗れるのかわからない」というのが大多数の会員の偽らざる真情であろう。

しかしここに来てその乗り方を教える強力な味方が出現した。今回御紹介するASONG G（アソン）株式会社である。

二 オンラインモール

「食品倶」の開設

同社の前身は穴水町川島で永年にわたって家電の販売・工事・修理を営んできた「&こうぎき」である。現代表の神前康夫氏が、ネット販売の将来性に着目し、お手のもののパソコン技術を活用して、新分野に進出すべく社名を変更したばかりのいわば新しい

企業である。

同社は「食品倶」という名称で食材関連のオンラインモール（インターネット上の商店街、表紙と目次に相当するポータルサイトと、その後続く多数のショップ（サブライヤー）のホームページとで構成される）を開設した。このモールはパソコンに触ったことがない人でも簡単に利用でき、料金も極めて低額という特徴を持っている。

加入希望者は申込書に店名・所在地・商品名等を記入し、必要な写真を添えてFAXまたは郵送するだけでよく、同社でその資料に基づいてホームページを作成する。これで準備作業は完了し、後は注文が入るのを待つだけである。

実際に注文が入ると、その内容はこのモールのもう一方の当事者で物流面を担当するヤマト運輸（株）へ転送され、ヤマト側で伝票一式を作成して各加盟店（ショップ）に届けられる。各ショップは伝票にもとづき商品を準備し、数時間後に再巡回してきたヤマト運輸に委託する。その後ヤマト側で運送、代金回収、代金配分を実施して、一連の取引は完結する。このモールに巨大運送会社のヤマト運輸（株）が深くかかわることによって、システム全体の信頼性は大きく向上したと言えるだろう。

三 多彩な事業

— 地域製品の開発など —

同社は「食品倶」の他に、地域特産品の開発企画販売を行うために、もう一つのネットショップ「ふるさと通販やさし屋」を運営する。県内特産品のネットによる販売を目的とするが、手始めに取り扱った「ヒバ入り枕」と入浴用チップの「ヒバのんのん」である。更に地元奥能登産品を中心に新商品を開発中である。

四 新たな挑戦

— 夢は全国展開へ —

同社の社名は先祖の藤原朝臣にちなんで付けられた。「朝臣」は高位の官職であり、中央政府の要職である。「アソン」を名乗る以上、全国レベルでの活躍を目指す必要がある。そのためには先立つものがあつたが、ネットを通じて二名の個人投資家を紹介された。この交渉が順調



「やさし屋」で販売している能登ヒバ材を利用した「ヒバ入り枕」と「ヒバのんのん」

食専門のショッピングモール「食品倶」



に進めば、中央進出という悲願も決して夢ではない。今をときめく「楽天」や「ライブドア」もかつては小さなベンチャー企業にすぎなかった。ネット企業には無限の可能性があると言えよう。またこのモールに参加することによって時代を先取りしていこうという多数のサブライヤーも同じく無限の可能性を秘めていると言えよう。

（お問い合わせ）

ASONG株式会社

〒九二七-〇〇二七

石川県鳳至郡穴水町

川島ア一九番地

TEL 〇七六八-五二八〇九〇

FAX 〇七六八-五二八〇九一

web: http://www.asong.co.jp/

E-mail: info@asong.co.jp

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会にお尋ねください。